

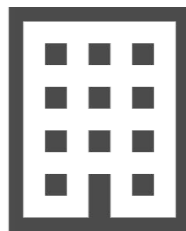
**令和6年度KLLP
(KONGO Living Lab Project)
UR金剛団地における日本人住民と外国人住民と
の多文化共生サポートプロジェクト
発表者 枡矢、高橋**

大阪大谷大学 日本語日本文学科
杉本ゼミ (基礎ゼミナールⅡ)

- ・ 教員： 日本語日本文学科 杉本香（日本語教育担当）
- ・ 参加学生： 基礎ゼミナールⅡ（2年生） 6名
- ・ 経緯と目的： 急増したUR金剛団地に住む外国人住民（主にネパール人留学生）
と日本人住民との相互理解のきっかけ作り
- ・ 概要と主要日程（開始時の予定）：

日程	目標	活動
前期（4月～8月）	外国人に日本の文化・習慣を知ってもらう	日本の団地に住む際のマナー動画の作成
後期（9月～12月）	日本人にネパールの文化・習慣を知ってもらう	ネパール祭りの開催

UR金剛団地



外国人住民

ネパール・ベトナム

日本人住民

相互理解

協働

聞き取り

協力
情報共有

UR

講義

大阪大谷大学

主体的学び

- ・「富田林市多文化共生指針」の理解
- ・社会調査手法を学び聞き取り調査
- ・イベントの企画・広報・運営
- ・成果の調査・報告・振り返り

宝塚医療大学



見学
聞き取り

協力
情報共有

聞き取り

富田林市

社会福祉
協議会

国際交流
協会

・進捗：

日程	内容
4月24日	オリエンテーション：活動に向けての理解
5月15日	富田林市多文化共生推進指針の内容理解
5月29日	富田林市金剛地区再生室の方から話を聞く
6月12日	金剛団地にてUR窓口職員の方の話を聞く
6月26日	留学生の状況を知るためのアンケート作成
6月30日	阪南大学中西先生ゼミ主催のネパールカフェに参加
7月10日	留学生に協力を求めるチラシ・動画・アンケート作成

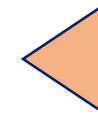
・進捗：

日程	内容
7月24日	目的（目標）などについての再確認。最終成果物についての話し合い。
8月23～25日	代表2名＋先生が宮城県ワークショップ参加。他大学とともに意見交換を行う。
9月19日	午前：宮谷さんによるプレスリリース講座＋ワークショップ 午後：学生の企画発表＋FB＋FW
9月25日	19日を踏まえての意見交換、情報共有。ネパールまつりについて。
10月9日	ネパールまつり、今後の活動についての話し合いと役割分担。

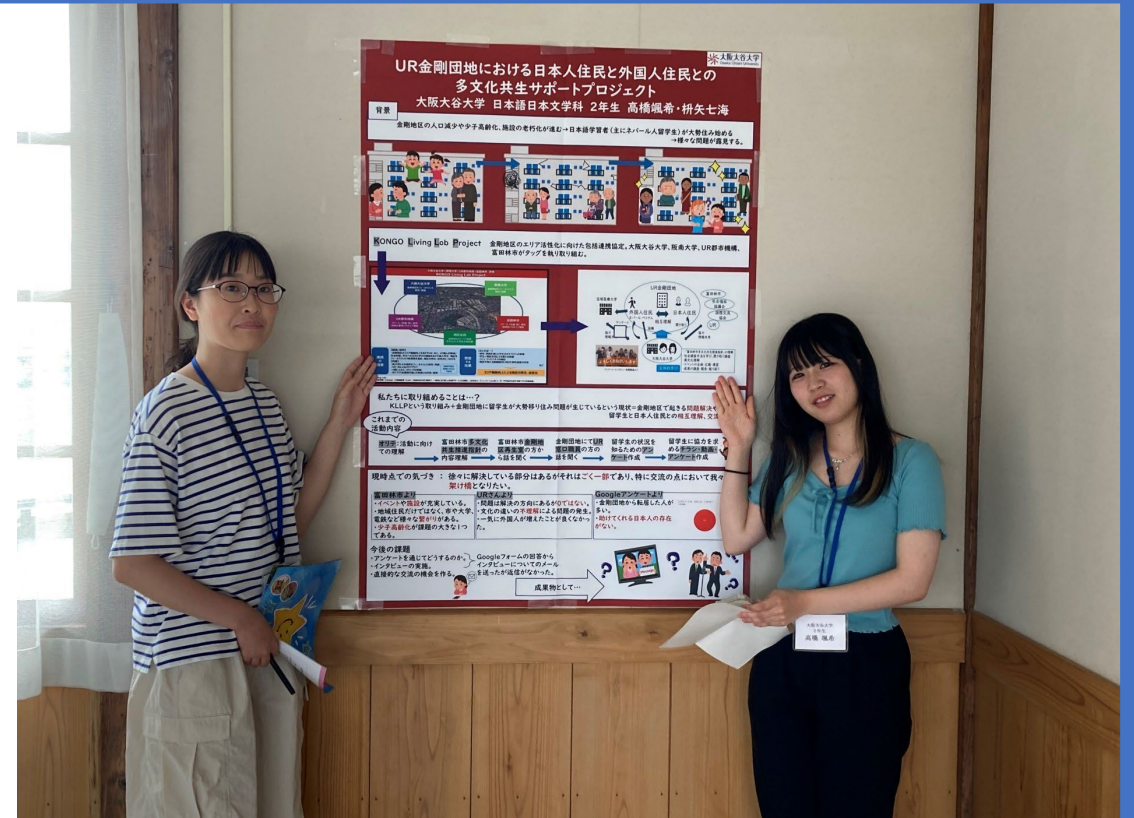
- ・今後：ネパールまつりに参加し、わくわくカフェ（お茶会）を通じて日本人住民と外国人住民の交流を図る。 マナー啓発動画の作成。



宮城県ワークショップ



ネパールカフェ

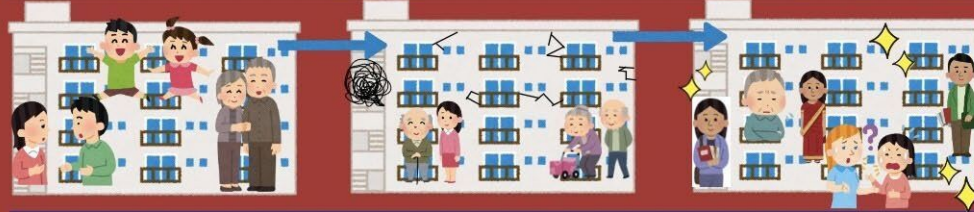


UR金剛団地における日本人住民と外国人住民との 多文化共生サポートプロジェクト

大阪大谷大学 日本語日本文学科 2年生 高橋颯希・柝矢七海

背景

金剛地区の人口減少や少子高齢化、施設の老朽化が進む→日本語学習者（主にネパール人留学生）が大勢住み始める
→様々な問題が露見する。



KONGO Living Lab Project

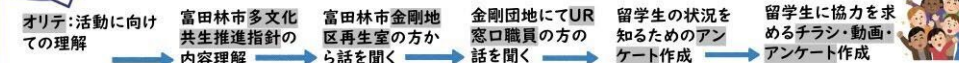
金剛地区のエリア活性化に向けた包括連携協定。大阪大谷大学、阪南大学、UR都市機構、富田林市がタッグを執り取り組む。



私たちに取り組めることは…?

KLLPという取り組み+金剛団地に留学生が大勢移り住み問題が生じているという現状=金剛地区で起きる問題解決や、留学生と日本人住民との相互理解、交流づくり。

これまでの 活動内容



現時点での気づき：徐々に解決している部分はあるがそれはごく一部であり、特に交流の点において我々が架け橋になりたい。

富田林市より

- ・イベントや施設が充実している。
- ・地域住民だけではなく、市や大学、電鉄など様々な繋がりがある。
- ・少子高齢化が課題の大きな1つである。

URさんより

- ・問題は解決の方向にあるが0ではない。
- ・文化の違いの不理解による問題の発生。
- ・一気に外国人が増えたことが良くなかった。

Googleアンケートより

- ・金剛団地から転居した人が多い。
- ・助けてくれる日本人の存在がない。

今後の課題

- ・アンケートを通じてどうするのか。
- ・インタビューの実施。
- ・直接的な交流の機会を作る。

Googleフォームの回答からインタビューについてのメールを送ったが返信がなかった。

成果物として…



ネパールまつり



わくわくカフェ

～ただいま
制作中～

日時：11月30日（土）

15：00～18：00

場所：わくわく cafe

目的：日本人住民と外国人住民とが
お茶を通して交流すること。

目標：集客 日本人30人、外国人30人
合計60人

KLLP：学びの場創出プロ ジェクト

大阪大谷大学 教育学部教育学科学校教育専攻
今宮ゼミ：北見・橋本・平野・西・小中・増本

1. 現状報告

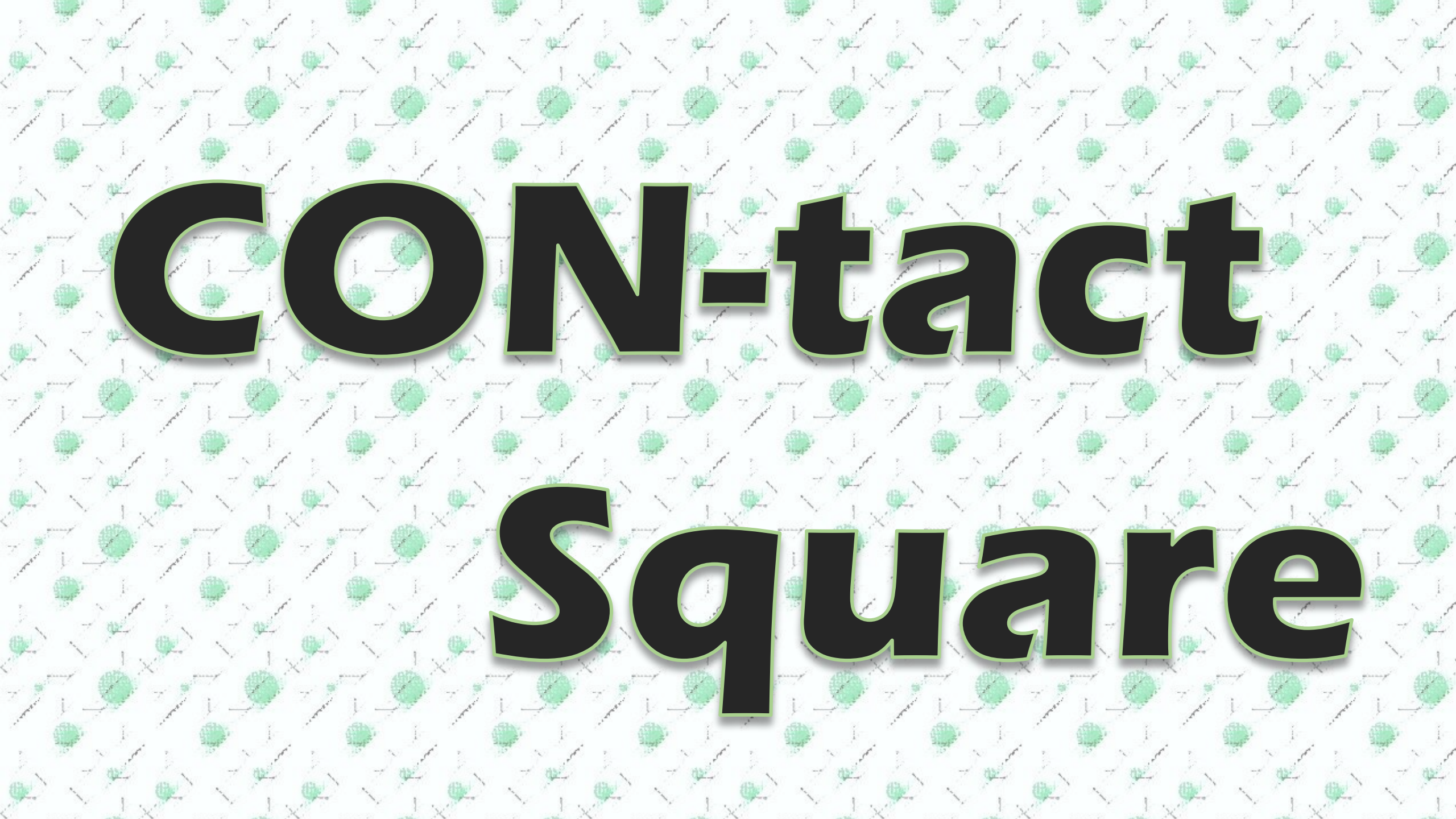
8月から本格的に活動を開始



∞KON ROOMや利用者、自分たちの都合など、
活動全体のおおまかな雰囲気を把握



活動を記録しながら今後の目標を決めていく（現在）



CON-tact Square

CON-tact Squareに込められた思い

金剛地区 + **tact** (指導する)

CON -tact



Contact (繋がり)

Square



広場

—様々な繋がりを広げられる居場所へ—

2. これまでの活動内容

主な活動内容

8月

小中学校は夏休みに突入しているため、
**時間帯を朝方に変更
(9:00~12:00)**

9月

小中学校、**2学期突入。**
時間帯を15:00~に変更
(訪問者の都合によって滞在時間は異なる)

10月

〈今後の予定〉
9月と同様の体制で進めていく予定
★並びに、サークルの作成や今後の活動の展開に必要な基盤づくりをしていく。

イベント

『**楽しい**』をもっと!!
～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～

☆**金剛てんこもりフェス**☆
9月28日(土)
アートワークショップや運営にて少しお手伝い

現状未定

『楽しい』をもっと!!

～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～

8月13日(火)～8月30日(金)

★毎週：火・水・木・金 9時30分～12時

★対象学年：小・中学生

一緒に夏休みの宿題をしたり、
ゲームで遊んだりしませんか？

心強い仲間たちがいるぞ！

今日は
ここまで
頑張ろう



∞KON ROOMで待ってます！ぜひ来てください！

小中学校は夏休みが終わり、9月以降の
案内に関するチラシ

8月13日～8月30日まで実施した

『楽しい』をもっと!!～一緒に宿題をやっつけよう大作戦!!～
のチラシ

一緒に2学期も乗り越えよう!!



★毎週：火・水・木・金

★対象学年：小・中学生

★時間帯：15:00～

学校・塾の宿題、わからない所や苦
手な教科の勉強を大学生がお手伝い
します！

一緒に遊ぼう



∞KONROOMでみなさんを待ってます！

ぜひ遊びに来てください♪

みんなで公園にお出かけしよう!

Park Day in Kongo 2024

2024年9月28日(土)

時間 | 11時～15時
場所 | 金剛中央公園

※駐車場はございませんので、
公共交通機関を利用してご来場ください。

荒天中止 ※天候等の影響による開催の可否は、
イベントのホームページにてお知らせします。

グルメやステージで盛り上がりよう!

金剛てんこもりフェス

一部事前予約

キャンプやドローンも!

楽しみながら防災体験

手ぶらでOK!

バーベキュー社会実験

事前予約制(8/30まで)

金剛マルシェ
同時開催!

場所 | 金剛銀座商店街内
時間 | 11:00～15:00

主催

富田林市
TOMODAKIYASHI CITY

協賛 J1ネットワーク

UR都市機構

KON
BOON

協力

富田林災害ボランティアスクラム
金剛地自治会

イベントに関する問い合わせ先

富田林市金剛地区再生室
電話 0721-25-1000

(平日 09:00～17:30)

金剛てんこもりフェスのチラシ

金剛てんこもりフェス

金剛地区の魅力を
知って! 触れて! 体験する!

ステージ(パフォーマンス)

弾き語り演奏や富田林市立金剛
中学校の生徒による演奏など



まちづくりテマパーク

地域活動団体の活動体験やアート
ワークショップ、地元の美味しい
グルメなど、金剛をおもいっきり楽
しむことができます。



公園で流しそめん 事前予約制(9/6から) 有料

竹を楽しむワークショップ!
9/21(土)10:00～に事前ワークショップを開催
竹を活用した器や箸づくり、流しそめん台を事前
に作成し、当日は竹の素材を満喫できる流しそめ
んを楽しめます。



※詳細は
コチラから



楽しみながら防災体験

防災キャンプスクール

キャンプの習い事を運営する「できるキャンプ
アカデミー」が特別開催! 火起こし体験や寝具
体験だけでなく、防災時に役立つ防災体験など、
楽しみながら学べる体験が盛りだくさんです。



体験に
挑戦したら
嬉しいお品を
ゲット!

ドローンのデモンストレーション

災害の時に役立つと
言われるドローンを
近距離で見てみよう。



防災リュックの収納品紹介

いざという時の備えは大丈夫? 災害の時に何がある
と助かる? 防災リュックの中身と災害ボランティア
スクラムが提案する備蓄品リストの紹介。

防災備蓄食の試食体験

すぐに食べられる災害時非常食の紹介と試食。
災害時のインスタント麺やカップ麺の調理法と試食。

バーベキュー 社会実験

事前予約制(8/30まで) 有料

「金剛中央公園の自由な使いこなし」をテーマに、
バーベキュー社会実験を行います。



同時開催! 金剛マルシェ

【場所】金剛銀座商店街内
【時間】11:00～15:00
毎回好評の地元農家による直産野菜や、
雑貨の販売などを行います。
・カレー食堂(11:00～13:00)
・野菜の販売(14:00～15:00)



子ども向けの
ワークショップ
のお手伝いをさ
せていただきま
した！

その他、来場者数の計測やフェス終了
後の片付けなども少しお手伝い



ワークショップの様子



3. 人員確保への取組

ゼミ生**6**名では活動が滞ってしまう...



とりあえず大学内で人員を確保したい

チラシや講義内での呼びかけ
などで募集！

✓ サークルの**加入条件**を決めておく必要がある。(→項目の作成)

✓ 加入前に、一度**面接**をおこない、**適性があるか**を確認する。

→例：サークルとして成立した際には会長や副会長に担ってもらう。



子どもと直接関わるため、慎重な選抜が必要不可欠!!

∞KON ROOM

～子どもたちの“居場所”を作る～
子ども支援に興味がある方を...

大募集!!

子どもと関わってみたい...
でも何から始めればいいのか分からない...

一緒に子ども支援始めてみませんか？

実は...

私たちは現在、「KLLP(KONGO Living Lab Project)」の一環として、「学びの場創出プロジェクト」を進めています。

コンセプトは.....『子どもたちの居場所づくり』

プロジェクトのより良い展開のためにも、**皆さんの力が必要です!!**
まずは気軽に、∞KON ROOMでの子ども支援に参加してみませんか？



◀ 金剛地区魅力向上拠点
∞KON ROOM
〒584-0073 大阪府富田林市寺池台
1-9-70 S3号館
(市役所金剛連絡所北側)

※徒歩で...
最寄り駅「金剛駅」から約12分
バス停「寺池台1丁目」から約6分

〈問い合わせ先〉
・責任者: 今宮 信吾 (imamisin@osaka-ohtani.ac.jp)
・連絡所: 教育学部教育学科学校教育専攻 2222026 西 奏音
(u2222026@osaka-ohtani.ac.jp)

教員から学生への告知が遅れ、ゼミ生による発表がかなわなかったため教員から発表

KLLP中間発表会 岡島ゼミ I の取組

大阪大谷大学人間社会学科
教授 岡島克樹

富田林市は、比較的初期からSDGsに熱心な土地柄である



2019年7月作成・公表

2020年7月、内閣府からSDGs未来都市選定



SDGs 未来都市
富田林
ACT FOR 2030

さらに **自治体SDGsモデル事業の採択**

SDGsの取組インパクトは？

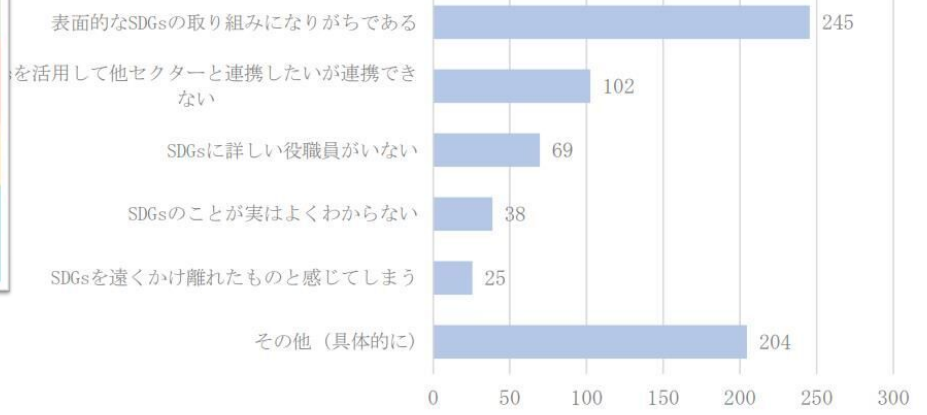
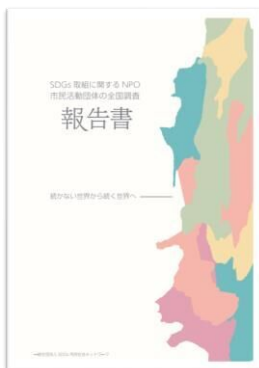


図 23 SDGs への取組における課題(N=584、単位：団体)

取組の目的

金剛地区におけるSDGsに関する取組をきちんと調べたわけではないが、このような全国の傾向は金剛地区にもあてはまるのではないかな？



既存の取組を大事にしながら、一味違うSDGsの取組を研究して、その結果を地域の市民・市民団体や行政関係者等と共有する

そのことが、将来、より持続可能な地域の基盤づくりにつながることを期待される

11 住み続けられる
まちづくりを



取組の内容

突然ですが……人間の身体の調子を理解するための指標にはどんなものがあるでしょうか？

まちの調子を理解するための指標にはどんなものがあるでしょうか？

教員から学生への告知が遅れ、ゼミ生による発表がかなわなかったため教員から発表

KLLP中間発表会 岡島基礎ゼミⅡの取組

大阪大谷大学人間社会学科
教授 岡島 克樹

取組の背景

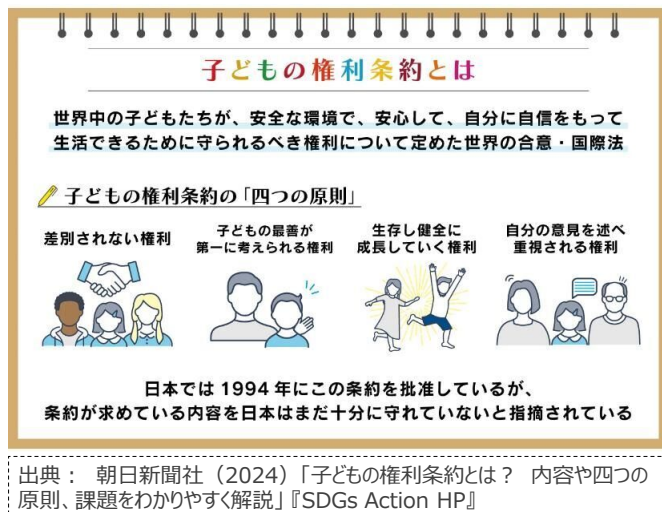


富田林市では、「富田林版「子どもまんなか社会」の実現」を目指して、子どもに関する施策の充実が進んでいる。

なかでも、市全体で子どもの権利を理解・尊重し、子どもの最善の利益を図り、すべての子どもの生命・生存・発達の権利や意見表明権を保障するため、**2年間をかけて、子どもの権利に関する条例**を制定する予定。

出典：富田林市（2024）「富田林市子どもまんなかアクション」『富田林市HP』

取組の背景



岡島基礎ゼミⅡでは、ここ数年、現代社会コースにあるゼミとして、

「子どもの権利」というレンズをとおして見えてくる現代社会の特徴を知る

という取組を行なってきた。

取組の目的

この富田林市の子どもの権利に関する条例制定に関して、（条例本文に何が書き込まれるべきかということも重要であるが）条例制定の過程において、子どもを含む市民や、行政・企業・市民団体・学校等の関係者間で子どもの権利についての普及啓発が進むことも重要と認識し、

岡島基礎ゼミⅡとしては、

1人でも多くの子どもたちとおとなが「子どもの権利」に関して、基本的な知識と関心を獲得するプロセスに貢献すること

を目的とする取組を行なうこととした。

CONTENTS

1 条約と基本法の「いま」を知る

(1) 条約の認知度等調査 結果

「児童の権利に関する条約の認知度等調査」実施概要

【調査対象】

①こども向け調査：小学校1～3年生、小学校4～6年生、中学生、高校生それぞれ5,000人程度

②大人向け調査：全国の18歳（高校生3年生を除く）から89歳までのアンケートモニター5,000人

【調査期間】

①こども向け調査：令和5年10月23日～11月8日 ②大人向け調査：令和5年10月16日～10月20日

【回収状況】

①こども向け調査：小学校1～3年生 4,463件 小学校4～6年生 4,213件 中学生 3,386件 高校生 4,301件

②大人向け調査：5,000件

※詳細は「児童の権利に関する条約の認知度等調査及び同条約の普及啓発方法の検討のための調査研究報告書」にてご確認ください。

児童の権利に関する条約の認知度

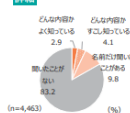
- 児童の権利に関する条約の認知度は、小学1～3年生が16.8%、小学4～6年生が32.0%、中学生が43.2%、高校生が67.1%、大人が53.2%となっています。
- 詳細を見ると、中学生以下の年代、大人は「聞いたことがない」が最も高くなっていますが、こどもは年代が上がるほどその割合が低くなる傾向にあります。

※「認知度」は、「どんな内容かよく知っている」、「どんな内容か少し知っている」、「名前だけ聞いたことがある」の合計

◀小学1～3年生▶

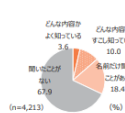


【詳細】



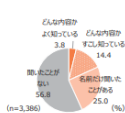
(n=4,463)

◀小学4～6年生▶



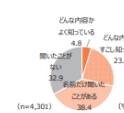
(n=4,213)

◀中学生▶



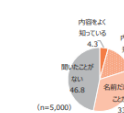
(n=3,386)

◀高校生▶



(n=4,301)

◀大人▶



(n=5,000)

出典：こども家庭庁
(2024)「児童の権利に関する条約の認知度等調査及び同条約の普及啓発方法の検討のための調査研究報告書 概要版」

取組の内容①

- (1) 文献読み
- (2) 他団体が作成した子どもの権利学習ツールの体験
- (3) 子どもの権利授業の実践

【日時】2024年7月17日（水）
【場所】富田林市立高辺台小学校
【対象】6年生1組・2組
【内容】①子どもの権利条約の基本解説
②気になる権利を探せワーク
③子どもの権利かるたの実践



取組の内容①

(4) 成果としては、2クラスともに好評であった。

子どもたちからの感想（例）

「権利ってたくさんあるんだなと思った」

「かるた、たのしかった。とくに「あ」のありのままの自分がとてもいい権利だと思った」

「このまえも権利のべんきょうをしたけど、さらに理解が深まった」

「子どもの権利条約のことがよく知れた。かるたで楽しく学ぶことができた」

- ・金剛地区高辺台小学校での授業は市役所こども政策課職員によって動画撮影・編集され、教育委員会から市内の全小・中学校の教員に配信。
- ・また、10月16日には、新堂小学校でも岡島基礎ゼミⅡ生による子どもの権利授業が行われる予定。



取組の内容②

【日時】2024年9月21日（土）

【場所】大阪大谷大学カトレアホール

【対象】市民・市民団体・市職員・本学の教職員・学生

【内容】①吉村善美氏（富田林市長）ご挨拶、
②野村武司氏（東京経済大学教授・弁護士）講演



大阪大谷大学 江上ゼミ 今後の活動予定

大阪大谷大学 江上直樹

どのようなゼミか？

● 大阪大谷大学 江上ゼミ

- 教育学部教育学科 学校教育専攻
- 学校教育政策の問題に関するデータ分析
- 統計分析の基礎的な知識・技術を学びつつ
ゼミ生各自で設定したテーマについて調査分析を行う

なぜこの活動に参加するのか

●担当教員（江上）のこれまでの経験

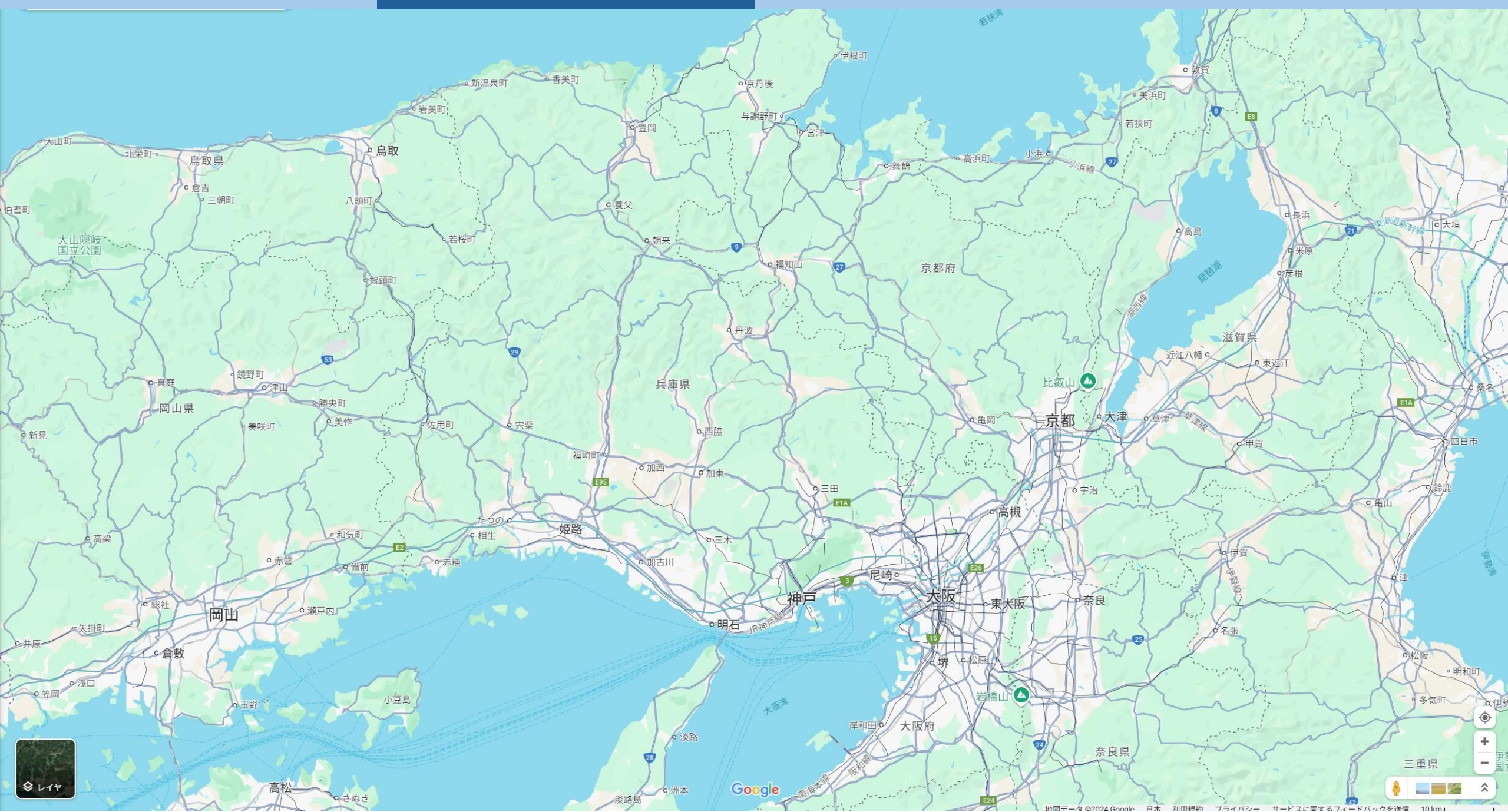
- 福知山公立大学での勤務 ➡ 様々な形での大学と地域連携の実践
- 活動の一例
 - ふくちやま子ども食堂
 - 「学生プロジェクト」として地域の食堂と連携して実施
 - 福知山市立の小中学校を対象とした学生サポーター
 - 福知山市教育委員会と連携して予算化
 - JR西日本 福知山支所と連携した各種取組
 - 学生による商品取材、PR活動 等
 - 伊根町立伊根中学校と連携した授業実践
 - 大学生と中学生による土産物の開発
 - 舞鶴港クルーズ客を対象とした調査
 - アンケートおよびGPSロガーによる調査
 - 福知山市夜久野町を対象とした文化財データの収集・整理 等々

1. はじめに

2. 参加の背景

3. 現状

4. 今後の予定



なぜこの活動に参加するのか

●担当教員（江上）のこれまでの経験

- 福知山公立大学での勤務 ➡ 様々な形での大学と地域連携の実践
- 活動の一例
 - ふくちやま子ども食堂
 - 「学生プロジェクト」として地域の食堂と連携して実施
 - 福知山市立の小中学校を対象とした学生サポーター
 - 福知山市教育委員会と連携して予算化
 - JR西日本 福知山支所と連携した各種取組
 - 学生による商品取材、PR活動 等
 - 伊根町立伊根中学校と連携した授業実践
 - 大学生と中学生による土産物の開発
 - 舞鶴港クルーズ客を対象とした調査
 - アンケートおよびGPSロガーによる調査
 - 福知山市夜久野町を対象とした文化財データの収集・整理 等々

ゼミ生募集以後にこの話をいただいたもので...

- 「そんなつもりなかった...」学生と何ができるか？
 - 「データ分析」について学ぶつもりだった学生なので
乗り気の学生もいれば、全然そのつもりのない学生も...
 - 「データ分析」の学習を進めながら
地域貢献につながる活動とは？

手始めにやろうとしていること

- 富田林市の小地域別データを整理した資料の作成
 - 富田林市の大学であるが、
学生が必ずしも富田林市についての知識があるわけではない
 - 富田林市、特に「金剛地区」の特徴がわかりやすい資料を作成し
今後参加する学生が富田林市について学ぶ基礎資料にできれば
- 利用するデータ
 - ①「国勢調査」の「小地域統計」
 - ②「Google Map」上のデータ ※スクレイピングの可能性検討

※イメージ

地域データブック



福知山市
夜久野町の
まとめ

No.10

夜久野全体図

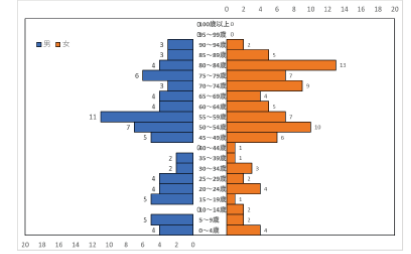


＜年齢別の人口推移（※国勢調査）＞

年齢	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	1995年/2015年
0～19歳	38	42	36	28	23	60.5%
20～39歳	39	27	19	11	22	56.4%
40～59歳	54	60	51	55	47	87.0%
60～79歳	89	80	79	60	42	60.9%
80歳以上	16	6	13	23	30	187.5%
合計	216	205	193	177	164	75.9%

下町

＜2015年の人口ピラミッド（※国勢調査）＞



＜将来人口推計（※出生率・移動率等「①福知山市基準」と「②伊根町基準」）＞

①	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	②	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
0～19歳	20	21	18	15	15	0～19歳	19	18	14	10	9
20～39歳	27	25	25	21	19	20～39歳	24	20	17	10	7
40～59歳	32	20	15	26	29	40～59歳	32	19	14	23	10
60～79歳	45	49	51	41	28	60～79歳	45	49	50	41	22
80歳以上	28	24	18	15	20	80歳以上	27	24	17	14	25
合計	151	140	127	118	111	合計	148	130	111	97	74

Google Map登録スポット一覧

スポット名	分類	所在地	ウェブサイト	電話番号
(株)くさか	プロパン販売業者	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-7	http://www.kusaka.co.jp/	0773370008
日下丸三堂	銭湯	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-2		0773370016
サロンドメル	美容院	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-2		0773370812
下夜久野駅	駅	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町		
夜久野郵便局	郵便局	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-2-8-9-1	https://map.jp/post.jp/postn/01/30054403/000/	0773370800
京都丹の国農協夜久野支店	農業組合	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-5		0773371121
京都北都信用金庫額田支店	信用金庫	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-5	http://www.hok-shinkin.co.jp/ind-ex.html	0773370021
美容室女神	美容院	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-4-6-1-2 マキビル1F	http://megami0063.blog.fc2.com/	0773370065
浪漫亭	自動販売店	〒629-1304 京都府福知山市夜久野町1-3-3-8-4		0773370121

周辺地図



KLLP ミニ講演
**大阪大谷大学人間社会学科
の地域連携とその変遷**

大阪大谷大学人間社会学科
学科長・教授 岡島 克樹

目 次

大学・地域連携史

本学科における地域連携のこれまで

本学科における地域連携のこれから

目 次

大学・地域連携史

本学科における地域連携のこれまで

本学科における地域連携のこれから

大学・地域連携史

大学による「地域連携」に関する方針や取組の歴史を概観すると3～4期に分けられる。

1990年代以前 前史

社会のために（for）大学がその知見を広く社会に「与える」という「社会貢献」の時期。

2000年代～ 黎明期

日本社会が下り坂に入ってから一定の時間が経過し、地域の課題も顕在化するとともに、大学教育のユニバーサル化のなかで、大学の「社会貢献」機能が正式化・主流化してくるとともに、一部の大学で科目化が開始される時期。この時期の取組のなかには地域とともに（with）という思考も見える。

大学・地域連携史

2010年代～ 普及期

政府政策としても、「CoC」構想が出てくるなど、「地域連携」に向けた、より具体的な動きが書き込まれはじめ、学生がキャンパス外に出て地域で活動することを科目化・単位化する傾向がより一般化する時期。

2020年代～ 質的拡充期？

やっていけばいいという時期は過ぎ、学びの質をどう捉え、どう充実させていくのかを検討する必要性が認識される時期。また、連携が地域に与える効果をどう把握し、どう最大化していくのかを探究する時期。

目次

大学・地域連携史

本学科における地域連携のこれまで

本学科における地域連携のこれから

本学科における地域連携のこれまで

本学科は「大学・地域連携史」とおおむねかぶる形で進行

1990年代以前 前史

大学がもっている知見等を「公開講座」や審議会・委員会への委員派遣といった、極めて限定的なスコープで考え実施していた時期。

2000年代～ 黎明期

2000年度コミュニティ関係学科，2005年度人間社会学科が設置され，そこでは，「コミュニティ研究演習」（その後「社会研究実習」に名称変更）が開講されており，また「外部講師制度」もあって，正式な大学・地域連携が開始。また，正課外でも，「南河内のつどい」や地域のイベントに関与しはじめた時期。

本学科における地域連携のこれまで

2010年代～ 普及期

「社会研究実習」以外にも，「地域社会体験実習（ボランティアセンター）」や「地域社会体験実習（市役所）」，さらには「地域社会体験実習（長期）」などが開講され，科目設置も多様化・階層化。また，専門実習科目との連携も踏まえらるようになった時期。

2020年代～ 質的拡充期？

地域連携センターの設置やKLLPに象徴されるように，大学全体として地域連携に取り組むようになっており，これを契機として，本学科内でもさらに地域連携を活発化させるよう動いている。また，学びの質の確保，とりわけ「主体性の醸成」という観点から学生にどのようなインパクトを残しているのかを検討するための調査プロジェクトに参画している。

目次

大学・地域連携史

本学科における地域連携のこれまで

本学科における地域連携のこれから

本学科における地域連携のこれから

学びの質の確保

学生によるリフレクションをより幅広く、一定の深さを持って行なうために必要な教員指導力の開発が必要である。そのために、関連する理論に関する知識やスキルを開発するための研修を行なう。

地域に与えるインパクトの検討

大学の地域連携が地域や受入団体にどのようなインパクトをもたらしているのか、「地域社会体験実習（ボランティアセンター）」では毎年12月に成果報告会を行なって学生の学びについて共有するとともに、受入先への影響を尋ねているが、より系統的に、また、住民参加を得て、検討する必要がある。